

「各種顕微鏡と極微細加工、操作で拓く化学、工学、生物学」

日時:平成18年 9月 5日(火)
10:00~17:40

場所:京都大学百周年時計台記念館国際交流ホール III
(吉田本部構内)

参加費:学生は無料、一般参加者は500円

(参加希望者は電子メールにて、ご氏名、
ご所属を、下記世話人までお知らせください。)

主催:京都大学21世紀 COE プログラム
「京都大学化学連携研究教育拠点」

協賛:分光学会関西支部



[http://chemistry.coe21.kyoto-u.ac.jp/
coe/index.htm](http://chemistry.coe21.kyoto-u.ac.jp/coe/index.htm)

ナノテクノロジーと喧伝されている今日、確かに各種顕微鏡や関連した極微細操作、加工技術が広範な物質科学に変革をもたらしている。研究対象によって細分化された学会もあるが、本会議では敢えて、技術的共通性が高いが日頃異なる学会で語られる講演を一堂に集結させることを試みた。単一分子やナノサブマイクロレベルの構造の直接観察、操作、加工の進展とそれらを応用した生物まで含めた広い物質科学への応用について理解し、大局観が得られることを希望している。

●研究者のみならず若い学生の聴講も歓迎します●

プログラム

10:00-10:05 開会挨拶と機器調整

10:05-10:45 近接場光学顕微鏡による高分子の構造評価

青木 裕之(京都大学大学院 工学研究科)

10:50-11:30 fsレーザーによる無機材料への機能性付与

下間 靖彦(京都大学 国際融合創造センター)

11:35-12:15 多光子顕微鏡による生体の観察・加工・制御

藤田 克昌(大阪大学大学院 生命機能研究科)

————— 昼食休憩 (約80分) —————

13:40-14:20 動的近接場分光法と波動関数イメージング

岡本 裕巳(自然科学研究機構 分子科学研究所)

14:25-15:05 伝導性 AFM によるカーボンナノチューブ回路の評価

藤原 明比古(北陸先端科学技術大学院大学)

15:10-15:50 AFMによるタンパク質複合体のイメージングと力計測

吉村 成弘(京都大学大学院 生命科学研究科)

————— 休憩 (約20分) —————

16:15-16:55 高圧力顕微鏡の開発と生体系への応用

西山 雅祥(京都大学大学院 理学研究科)

17:00-17:40 植物型光合成膜の高分解スペクトルイメージング

熊崎 茂一(京都大学大学院 理学研究科)

発起人,世話人:熊崎 茂一(京都大学大学院理学研究科) kumazaki@kuchem.kyoto-u.ac.jp
(tel: 075-753-4023) 参加希望者は世話人まで電子メールでご氏名、ご所属をお知らせください。